



地域づくりへの考えは

近藤 武議員

地域と連携し、支援を行っていききたい
市長



▲ワークショップでの意見集約された模造紙

問 勝幡学区を地域づくりのモデル地区として進めているが、その目的は。

答 地域の課題を地域が主体となつて解決できる、持続可能で自立した地域を作ることが目的だ。

問 これまでの活動内容は。

答 ワークショップという手法をはじめ、インタビュー形式の聞き取り調査などを行い、地域に関する多くの意見を集めた。その後「勝幡まちづくりサポーター」を募り、「地域ビジョン」の作成に取り組んでいる。

問 地域づくりに対する思い、考えは。

答 持続可能で自立した地域づくりが行えるよう地域と連携し、様々な支援を行っていききたい。

立田総合運動場の 今後は

問 グラウンドをサッカー協会へ無償貸与するメリットと今後のスケジュールは。

答 県内外から愛西市へ多くの人が訪れることで、市の知名度向上、活性化につながる。また、新たなスポーツ文化の創設などが期待できる。

条例改正が認められれば、令和5年度に工事に着手し、10月からの利用開始を目指している。



▲現地点でのサッカー場完成予定図